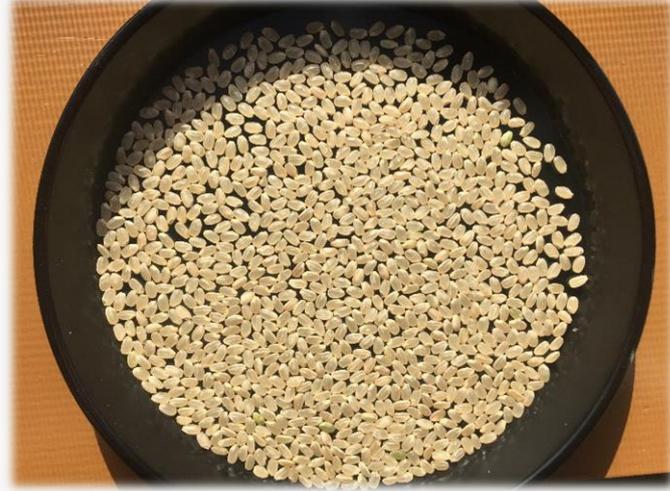


佐渡米通信 **こめ〜る** 12月号

☆29年産作柄結果☆

涼しい夏であったことから登熟期間が長くじっくりと実り、近年の土づくりの取り組みもあって必要な栄養分を蓄えられ、高品質・良食味米に仕上がりました（1等米比率 89.4%、玄米タンパク値平均5.8%）。8月中下旬の低温・日照不足により、作況指数は95（やや少ない）になりました。収量は少ないですが、29年産米も”おいしさ”と”みばえ”の両方を兼ね備えた佐渡米に仕上がりました。



☆ふゆみずたんぼを実施中！！☆

佐渡ではたんぼの中にある水生生物を育むための”ふゆみずたんぼ”を行っています。この取り組みを行うことで、ドジョウやイトミミズなどの水生生物を増やし、冬の間でもたんぼがトキの餌場になっています。



今年初めて取り組んだたんぼアートでは”ふゆみずたんぼ”が実施されていました。

☆お米番付で佐渡米が2年連続入賞☆

日本お米向上委員会の「お米番付」で、佐渡米が2年連続で入賞しました。全国から159品の応募があり、間克行さん（佐渡市畑野）のコシヒカリが上位8品の中に選ばれました。

間さんは、「就農5年目と経験が浅く、受賞は先輩方やJAの指導と励ましのおかげ。基本技術を忠実に実行し、これからも佐渡の農家の皆さんと切磋琢磨しながら技術を向上していきたい。」と述べていました。

日本お米向上委員会の
橋本委員長（右）と間克
行さん（左）



皆様には本年も格別の御愛顧いただき、誠に厚く御礼申し上げます。来年もより一層のご支援を賜りますよう、JA 役職員一同、心よりお願い申し上げます



JA 佐渡の公式 Facebook「佐渡のたんぼにつき」
で佐渡の情報が見られます。

<https://www.facebook.com/jasadotanbo>

※QRコードについてはこちら⇒



編集人：佐渡農業協同組合
営農事業部米穀販売課 山田・藤巻
beikokuka.hanbai@ja-sado-niigata.or.jp

発行日：平成29年12月